

日本英文学会九州支部第71回大会 Proceedings

目次：

【研究発表】

- アフォーダンスによるフレーム規定 — over の従事用法を中心に-----石垣 恵一 1
- 「位置関数理論」における位置関数の同時起動について-----富岡 美穂 3
- that*-痕跡効果に対する最適性理論からのアプローチ — 副詞効果と Anti-*that*-t effect をめぐって
-----山本 将司 5

【招待発表】

- 『八月の光』におけるテクノロジー — ジョー・クリスマスとリーナ・グローヴが見たオルターモダ
ニティの萌芽-----藤野 功一 7
- 伝達動詞の歴史的現在 — 日英語の対照研究-----松村 瑞子 9

【シンポジウム】

第1部門 イギリス文学

「詩と革新」

- 身体の詩学と革新性 — ジョン・キーツの詩における詩的昇華／消化の美学
-----後藤 美映 11
- 告発する dramatic monologue — バレット・ブラウニングと子供を葬る逃亡奴隷
-----浜本 裕美 13

第2部門 アメリカ文学

「反都市化から読み解くアメリカ文学」

- 19世紀都市小説の原点-----江頭 理江 15
- ウィルソン夫妻と灰の谷 — 都市と郊外の狭間を読む-----高橋 美知子 17
- ポストモダン小説における都市空間 — デリーロ、オースターそして SF-----上西 哲雄 19

第3部門 英語学

「談話標識研究へのアプローチ」

In Other Words と *I Mean* — 関連性理論の立場から-----大津 隆広 20

歴史語用論から見た談話標識の分析-----東森 勲 22

2020年7月26日 発行

日本英文学会九州支部